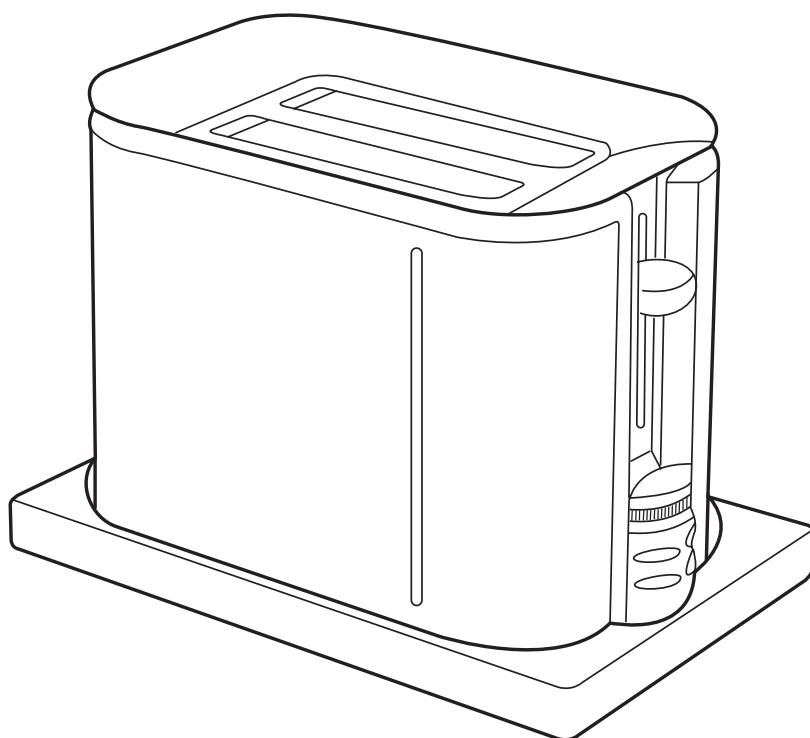
取扱説明書

morphy richards® マンハッタントースター

品番 44420JPN

ご使用の前に

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

もくじ

【安全上のご注意】

■図記号の例

 高温注意	△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。
 分解禁止	⃠の記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
 電源プラグをコンセントから抜け	●の記号は、しなければならない行為を示しています。

■この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。

■注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告と」「注意」に区分しています。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

禁止
使用中は本体から絶対に離れない。
調理物が発火することがあります。

水ぬれ禁止
水につけたり、水をかけたりして濡らさない。
ショート・感電の原因となります。

壁のコンセントに電源プラグを差し込んで使う。
延長コードで他の器具と併用すると延長コードが発火することがあります。

禁止
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
けが・やけどの原因になります。

禁止
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。
火災・感電の原因になります。

禁止
電源コードが手や足が引っ掛かるところでは使用しない。
倒れると、やけどの原因になります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因になります。

使用後は電源プラグをコンセントから抜く。
不用意な通電や感電を防ぎます。

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜け
電源コードや電源プラグが熱い場合、または電源コードを動かすと電源が切れる場合には、直ちに使用を中止してください。
電源コードの判断線です。使用し続けると火災の原因になります。

ぬれ手禁止
濡れた手で操作や電源プラグの抜き差しをしない。
感電します。

電源プラグをコンセントから抜け
異常時（異臭、発煙など）はプラグの抜き、使用を停止する。
火災の原因になります。

禁止
交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

禁止
金属製の物（ナイフ・フォークなど）を中に入れない。
感電します。

禁止 **本体内部に手を入れない。**
けが・やけど・感電のおそれがあります。

禁止 **カーテンなど可燃物の近くでは使用しない。**
火災の原因になります。

禁止 **子供の手の届くところでは使用しない。**
倒したり手を入れたりして、感電・ケガ・やけどの原因になります。

分解禁止 **分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。**
火災・感電・ケガの原因になります。

⚠注意

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源プラグや電源コードが傷み、火災の原因になります。

高温注意 **使用中や使用後しばらくは挿入口など外装の高温部に触れない。**
やけどします。

禁止 **壁や家具の近くでは使用しない。**
熱で壁や家具を傷めたり、変色・変形の原因になります。

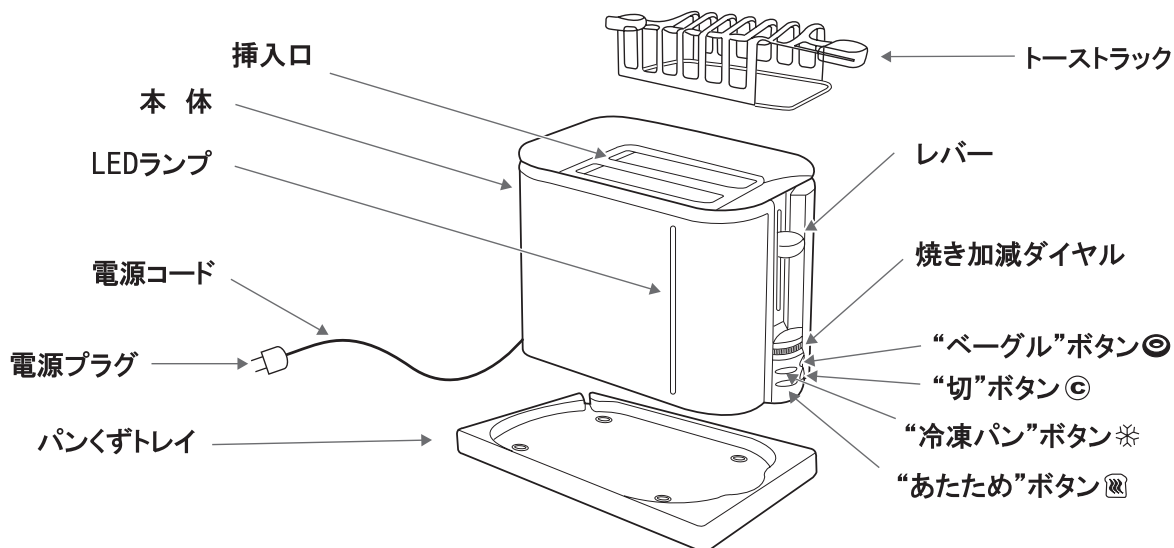
禁止 **不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。**
火災や、変色、転倒の原因になります。

禁止 **バターやジャムを塗ったパンを焼かない。**
発火することがあります。

禁止 **指定寸法以外や変形したパンなどを焼かない。**
焼きあがっても電源スイッチが切れず、発火や異常動作をすることがあります。

禁止 **使用後はお手入れする。**
調理くずや油分が残ったまま使用すると、発煙・発火の原因になります。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行なう。
やけど・感電の原因になります。

各部のなまえ

使用方法

①パンくずトレイに本体をセットします。電源コードはパンくずトレイの溝にはめ込みます。
②本体をセットしたパンくずトレイを安定した水平な場所に置きます。
③電源プラグをコンセントに差し込みます。
④焼き加減ダイヤルをお好みの強さに合わせます。LEDランプの点灯位置が強さの目安になります。
一番下が弱で最上段が強です。ランプの位置が上がる毎に焼き加減が強くなります。（全９段階）初期状態は下から３番目に設定されています。初めてご使用する場合は、そのままの状態で焼き加減をお試しください。
⑤パンを入れ、レバーを下げます。LEDランプが全点灯した後に、下に向かい消灯し始めます。焼き上がりまでの目安になります。
⑥パンが焼けると、自動的にスイッチが切れパンが上がります。
⑦使用後は、電源プラグをコンセントから抜きます。

※電源プラグを差し込んでいないと、レバーを下げても保持されません。
※お買い上げ後に最初に使用される時は、パンを入れずに空焼きを行なってください。
（この時、特有の匂いがしますが、問題ありません。部屋を換気しながら行なってください。）
※焼き加減の機能を正常に動作させるために、最低３０秒の間隔を開けてパンを焼いてください。
※焼き具合はパンの厚みによって違いますので、厚いパンのときは焼き加減ダイヤルの数字を大きめに、薄いパンのときは小さめに調整してください。
※１枚だけ焼く場合は、２枚の時よりも焼き加減ダイヤルを少し低めに調整してください。外側の面の焼き加減が浅くなりますが故障ではありません。

～パンについてのご注意～
次のようなパンは焼かないでください。パンの発火・故障の原因となります。
■挿入口のサイズを超える大きさ・厚みのあるパン
■バターやジャムを塗ったパン
■反ったパン、変形したパン

各種機能の使いかた

“切”ボタン 途中でパン焼きを終了させたい場合には、“切”ボタンを押します。

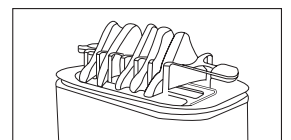
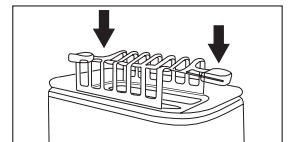
“あたため”ボタン 焼き上がったパンを再度あたため直したい場合には、“あたため”ボタンを押した後にレバーを下げます。

“冷凍パン”ボタン 冷凍したパンを焼きたい場合には、“冷凍パン”を押した後にレバーを下げます。

“ベーグル”ボタン ベーグルなど堅パンを焼く場合には、パンを挿入口の寸法に合う厚さにスライスして入れ、レバーを下げた後に“ベーグル”ボタンを押します。

トーストラック クロワッサンなどロール型のパンをあたためる場合には、以下の手順で行ないます。
①トーストラックを、挿入口の上に置きます。
②あたためたいパンをトーストラックの上に置きます。
③“あたため”ボタンを押します。
④レバーを下げます。
⑤自動的にスイッチが切れるのを待つか、“切”ボタンを押して終了させます。

※トーストラックの金属部分は非常に熱くなりますので、手を触れないでください。

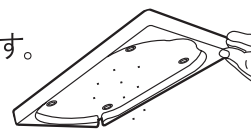
トーストラックは“あたため”用だけではなく、食床で使用することができます。

お手入れのしかた

⚠警告 本体に水を掛けないでください。 ショート・感電の原因になります。	⚠注意 必ず電源プラグを抜き、本体が冷えてから行なってください。 やけど・感電の原因になります。	⚠注意 ベンジン・シンナーなどの溶剤やクレンザーは使用しないでください。 表面を傷めます。

本　体

本体表面についた汚れは、湿らせた布で拭き取り、乾いた布で水分を除去してください。
汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤で拭き取ってください。

パンくずトレイ

本体をパンくずトレイから取り外します。
パンくずを捨て、ふきんなどで拭き取ります。
パンくずトレイを元の状態に取付けます。
※パンくずがたまりすぎないように、定期的に掃除してください。発火するおそれがあります。

故障診断

症　　状	点検・原因	処　　置
パンが焼けても上がってこない	パンが反ったり変形している。	適正な形状・大きさ・厚みのパンを使用してください。
	パンが小さすぎたり薄すぎる。	
	パンが大きすぎたり厚すぎる。	
パンの焼き上がりが悪い	焼き加減ダイヤルの数字が低すぎる又は高すぎる。	焼き加減ダイヤルを適正な数字に調整してください。
	同じパンを２度焼いている。	１度焼いたパンを再度あたためる場合は、レバーを下げた後に“あたため”ボタンを押してください。
	冷凍したパンを焼いている。	冷凍したパンを焼く場合は、昇降レバーを下げた後に“冷凍パン”ボタンを押してください。
	パンが薄すぎる。（焼きムラがある）	適正な厚みのパンを使用してください。
レバーが下げた状態にならない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	焼き加減ダイヤルが「0」になっている。	焼き加減ダイヤルを適正な数字に調整してください。
	連続してパンを焼こうとしている。	最低30秒の間隔を開けてパンを焼いてください。
焼けたパンに線状の焼跡がつく	パンを保持するワイヤー跡ですので、異常ではありません。	

アフターサービス

1 使用中に異常が生じた場合には、故障診断に従って調べていただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてお買上の販売店または当社へご相談ください。安全のために、電源コードの交換は当社へ依頼してください。
2 保障期間内の修理については、保証書に基き無料で行ないます。
3 保障期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
4 この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後５年です。
5 販売店または当社へご相談される場合には、下記の内容をご連絡ください。

①品名、品番
②症状
③お買上年月日（保証書に記入）
④お客様、ご住所、電話番号

当社お客様相談窓口　**相談部門　TEL 0120−583−570　FAX 03−5677−1783**
〒135−0016　東京都江東区東陽４丁目１０番４号　東陽町ＳＨビル６階

仕　　様

品名	マンハッタントースター	本体寸法(高さ×幅×奥行)	190×265×170 ㎜
品番	44420JPN	製品質量	1.9 kg
電源	100V　50/60Hz	電源コードの長さ	1m
消費電力	900W	付属品	トーストラック

保　証　書

持込修理

品名	マンハッタントースター	品番	44420JPN
保障期間	＊お買上日　　年　　月　　日から２年間（本体）		
お客様名	様		
ご住所　〒	電話番号（　　）　　－		
＊販売店	住所 店名　㊞ 電話番号（　　）　　－		

販売店様へお願い：＊印欄にご記入・捺印のうえ、お客様にお渡しください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
上記保障期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたしますので、販売店または当社へお申し出ください。

１. 保障期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ. 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
　ロ. お買上後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障および損傷。
　ハ. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
　ニ. 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両や船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
　ホ. 本書の提示がない場合。
　ヘ. 本書にお買上日、お客様名、販売店の記入捺印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
２. 本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
３. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって当社および他の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保障期間経過後の修理などについてご不明な場合は、販売店または当社にお問合せください。
●保障期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

株式会社　グレン・ディンプレックス・ジャパン

〒007-0846　北海道札幌市東区北46条東17丁目2番23号
電話　011-783-7989